



# たかずやの里通信

令和3年度 - 第3号 -

…発行日…  
令和4年1月1日  
…発行人…

児童養護施設 たかずやの里

伊那市東春近7000-8  
TEL 0265-72-6456  
FAX 0265-72-7607  
ホームページ  
QRコード ⇒



URL [www.janis.or.jp/users/takazuya03/](http://www.janis.or.jp/users/takazuya03/)

## 本は友だち

昨年12月の始め、NHKテレビを何気なく見ていたら、ある少女が「家に居るとメンタルがしんどい。」と、うつむき加減に話していました。日本中がコロナ禍のために自粛と我慢の毎日が続いています。そんなときに私はふと、『本は友だち』という、随筆家、池内紀（おさむ）氏の言葉を思い出します。

本（彼、彼女ら）は、棚から、こっちを向くように呼びかけて、私を楽しませようと、親切に語りかけてくれます。彼ら（親しい友人や気高い大先輩）に囲まれて、しばし楽しい時間が流れていきます。

私も、もう70代半ば……。老いのあゆみが続けている私に人生の過ごし方を教えてくれる。そんな彼らに感謝して、今夜もまた、彼らに逢いにいこう！



理事長 伊藤 隆

## 地域のごみ拾いと夕食ご招待

今年度も「たかずやふれあいまつり」を中止しました。コロナ禍において、2年続きの中止となり、地域の皆様とじかに触れあって子どもたちの元気な様子を見ていただく機会が失われていることが誠に残念です。

今回は「ふれあいまつり」に代えて、積極的に地域に出てごみ拾いを行いました。11月13日、子どもたちは富県の旧たかずや方面や沢渡、田原、榛原河川公園にそれぞれ出かけ、全体で100kgを超すごみを拾うことができました。多少とも地域への恩返しができ、子どもたちは達成感を感じていました。

その後、いつも施設を気にかけていただいている方から夕食のご招待をいただきました。また、15年間にわたり毎年元旦、静岡県袋井市から子どもたちに直接お年玉を渡しにお越しいただいている方にもご出席いただき、感謝を申し上げ、子どもたちと和やかなひと時を過ごしていただきました。



## 最後のクリスマスプレゼント

昨年末、ある会社が事業をやめました。

この会社は長年にわたり、たかずやの里の子どもたち一人一人にクリスマスプレゼントを届けてくださいました。子どもたちもとても喜んでいました。

ここ数年、この会社が携わる業界の環境が悪化し、やめざるを得なくなったそうです。にも関わらずこれまでずっと子どもたちにお心を寄せてくださいました。

感謝の気持ちと同時に、切なさも込み上げてくる思いがしました。

施設長 菅 雄峰





# たかずやの日々



## 太鼓クラブの衣装を新調!



早く、コロナがおさまれば新しい法被で披露できるのになあ!



## 卓球クラブのユニフォームも新調



## 稲刈り・脱穀



おいしい、はぞかけ米の収穫ができました。

施設紹介動画をご覧ください。



QRコード ⇒

<https://takazuyananosato.wixsite.com/recruit/施設紹介動画>

## 七五三

東春近神社でご祈祷をしていただきました。ご祈祷の間は、神妙な顔をして、玉串をお供えし、貴重な体験をしてきました。



## ほのぼの 6 さいじ!

… 自転車が届く前日…

スタッフ

明日自転車くるよ。

ホクだけの?!  
誰とも一緒に使わはい?!!

スタッフ

そうだよ

ホク、布団で一緒に寝る!!  
自転車と一緒に居るー!!



ご寄付でいただいたお年玉や地域のクーポン券などで、子どもたちが希望するものを購入して、余暇を楽しんでいます。



職員採用情報をご覧ください。



QRコード ⇒

<https://takazuyananosato.wixsite.com/recruit>

## たかずやの里の生活

たかずやの里の定員は40人です。一年中ほぼ定員に近い子どもたちが生活をしています。施設内では就学前の子どもユニット1か所と小中高校生が混じり合ったユニット4か所に分かれて生活しています。ユニットに8人の子どもが暮らし、ユニット毎に食事を作り、子どもも時々お手伝いをしてくれます。ユニット毎に生活をしているのは子どもたちが家庭や我が家のイメージをもって、家事や身の回りの暮らし方を身につけられるようにとの願いがあります。